

患者さんが安心して末永く通院できる
快適な施設を目指して



医療法人 八田内科医院 ニュースレター vol.5

Hatta Medical News

今回の「Hatta Medical New」vol.5は、国の政策として始まった『肺炎予防の肺炎球菌ワクチン』についての特集です。行政から肺炎球菌ワクチン接種のお知らせが届いて迷っているあなた、過去に一度打っているのに助成が効かないあなた、どうしようかと迷っていませんか？ 八田内科医院がその悩みを解決します！ご期待ください！

また裏面には、新しい超音波検査として導入された『頸動脈エコー』について特集しました。こわーい、脳卒中、認知症、狭心症、心筋梗塞、下肢動脈閉塞症などの動脈硬化性疾患にかからないためには、何よりも予防が大事。その予防ができていないか、頸動脈エコーを行うことで明らかになります。糖尿病や高血圧、高脂血症などの生活習慣病を持っている方にお勧めな検査です。さて、あなたは該当するでしょうか？

さて、今回のスタッフ紹介は、「癒しの看護師」小野寺晶子さんです。いつも笑顔で穏やかな方ですが、意外な趣味が、。そして、夢があります！その素顔に迫ります。どうぞご期待下さい！

いよいよ寒くなってきましたので、手洗いうがいなど、感染対策に注意して元気に過ごしてくださいませ！

11,12月休診・代診

11/29(土)院長休診
文裕子先生通常通り

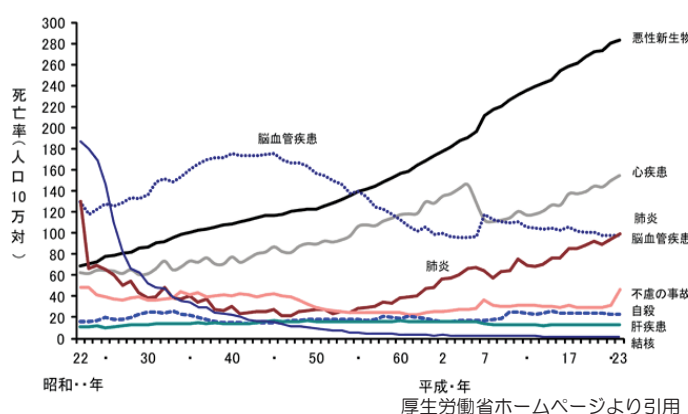
12/24(水)一郎先生休診
院長通常通り

年末年始休暇

12/28(日)～1/4(日)
以上、予めご了承ください。

肺炎球菌ワクチンを接種しましょう

当院では、以前から65歳以上の方に肺炎球菌ワクチンの接種をお勧めしてきました。従来の肺炎球菌ワクチン『ニューモバックス』に加えて、新たに『プレバナー13』というワクチンが認可されました。プレバナー13は、すでに、肺炎球菌による髄膜炎予防ワクチンとして小児に接種されていますが、**65歳以上の方にも肺炎球菌による肺炎を予防する目的で接種することが可能になりました。ニューモバックスよりも予防効果が高いと期待されています。**



厚生労働省ホームページより引用

肺炎球菌ワクチンの補助制度について

10月より65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方は、4000円（条件を満たせば2000円）で肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）を受けることができます。過去に1度でもニューモバックスを接種したことがある場合は、補助の対象にはなりません。また、残念ながら、今のところプレバナー13に対する補助金はありません。プレバナー

13の2回目の接種についても今後の厚生労働省の指針待ちです。

自費でワクチンを接種する場合の費用は、

ニューモバックス：8,500円

プレバナー13：10,500円

です。

ご不明な点は、看護師もしくは医師にお尋ねください。

現在、肺炎による死亡は、死亡原因の第3位に増加し、肺炎の原因菌で最も多いのが肺炎球菌です。インフルエンザ流行時の肺炎も、半数以上が肺炎球菌による肺炎です。また、肺炎で亡くなる方の96%は65歳以上の方です。**プレバナー13の接種で重症肺炎球菌感染症（重症の肺炎や髄膜炎）を約半分に減らすことができます。**

一方で、免疫を賦活させるキャリア蛋白が添加されているため、接種時および接種後の痛みや腫れが強い傾向がありますが、重い副反応がニューモバックスより多いということはありません。また、インフルエンザワクチンやニューモバックスと違い、**筋肉内**に注射します。

医院からのご提案

* 本年度補助対象の方

今年は従来のワクチン（ニューモバックス）を接種する。その後半年から1年あけて、プレバナー13を接種する。

* 補助対象者以外の方

まずプレバナー13を接種する。その後、補助対象となった年にニューモバックスを接種する。

あなたの頸動脈は大丈夫？

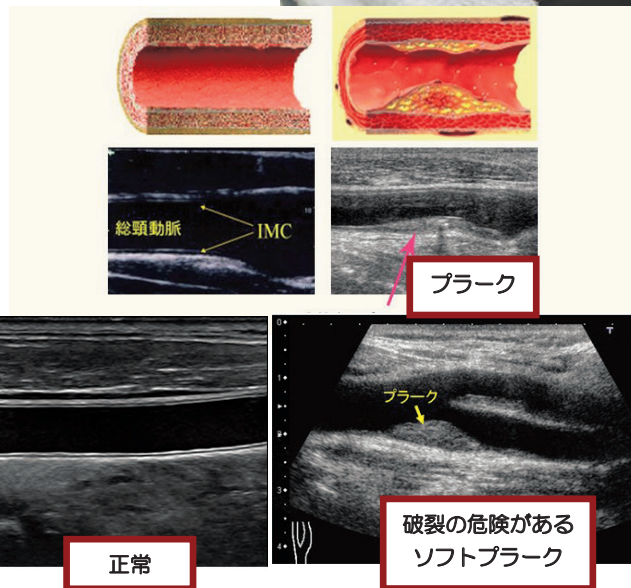
今回は、今年から本格的に八田内科医院で始まった、**頸動脈エコー**について特集しました。皆さんからは、『この検査は初めてやわー』とか『なんで首を診るの?』、『実は首がこってるの、これで原因分かる?』など、様々なコメントを頂いています。そこで、少しでもこの超音波検査の意義や結果の解釈についてご理解頂き、今後の養生に役立てて頂ければと思い、特集しました。

【頸動脈エコーとは】

- ・視覚的に**動脈硬化**をみる検査です。
- ・動脈硬化は、全身に発症する病気です。全身の動脈を全部みことは困難ですから、最も体表に近く検査しやすい頸動脈を見することで、全身の動脈硬化を評価する訳です。実際、頸動脈の動脈硬化が“**脳卒中**”や“**狭心症**”、足の血管が詰まる“**閉塞性動脈硬化症**”などと関係していることが分かっています。動脈硬化は、自覚症状が出にくく、これらを発症する前に診断する必要があります。
- ・動脈硬化は、血管壁に“**プラーク**”という“脂のしこり”が出来る病気で、血管壁の内側が厚くなったり硬くなったりします。その様子を超音波で観察するのが頸動脈エコー検査です。
- ・プラークには二種類あります。柔らかい**ソフトプラーク**と硬い**ハードプラーク**です。ソフトプラークは出来たてほやほやのプラークで、表面が破裂して血栓を作る危険なプラークです。実際に心臓の冠動脈のプラークが破裂して起こるのが急性心筋梗塞で、脳では脳卒中になります。ハードプラークは安定していますが、大きくなると血管内が細くなり詰まる原因になります。脳梗塞や認知症の原因にもなりますので要注意です。**プラークに対しても治療法があります。**見つかった人は早めにきちんと治療しましょう！
- ・この検査は、比較的安価で被曝も痛みもないので、定期的に動脈硬化の具合を知る事ができ、食生活の改善や運動療法、投薬などの効果をチェックすることができます。
- ・**糖尿病、高血圧、高脂血症、高尿酸血症、腎臓病、肥満の方は早期発見、早期治療のために必要です。**該当する方はスタッフにお声かけください。

八田内科医院職員集合写真（計16名）

新入職員を入れて記念撮影しました(^-^)



スタッフ紹介 小野寺晶子さん

こんにちは。看護師の小野寺晶子です。私は10年程前、看護師の大江さんにお声をかけて頂いたのがきっかけで八田内科医院で働かせて頂くようになりました。あっという間の10年。まだまだ至らず、日々勉強させて頂いております。現在も3名の素晴らしい先生方のもとで働かせて頂いていること、またすてきなスタッフの皆さんとの出会いにとっても感謝しています。私自身のんびりとした性格でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、これからも先生方、スタッフの皆さんと一丸となり、良きチームとなって、皆様のお力になりたいと思っています。そして**お身体やお気持ちが少しでも元気になるって頂けたらと願っております。**どんなことでも、どんな些細なことでも遠慮なくお声をかけて下さい。“**安心していらしていただけるアットホームな医院を目指して**”これからもどうぞよろしくお願い致します。(^^)余談ですが・・・**私の好きなこと、海釣りです。**腕はまだまだで、小あじを釣るのが精一杯ですが、私の目標は“**スズキ**”です。(*^▽^*)



佐々木良子さん（受付）から見ると『小野寺さんは、静かに微笑み、じっくりと話を聞いてくれる、いつも他人の事を気遣ってくれる優しくて可愛い方』だそうです。次号は、てきぱき事務員、佐々木良子さんを紹介します。どうぞご期待ください！